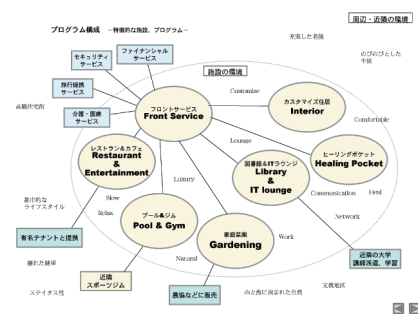
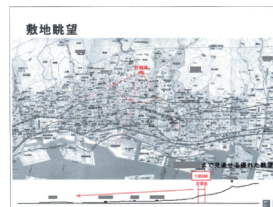
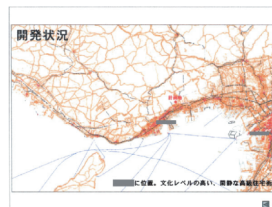
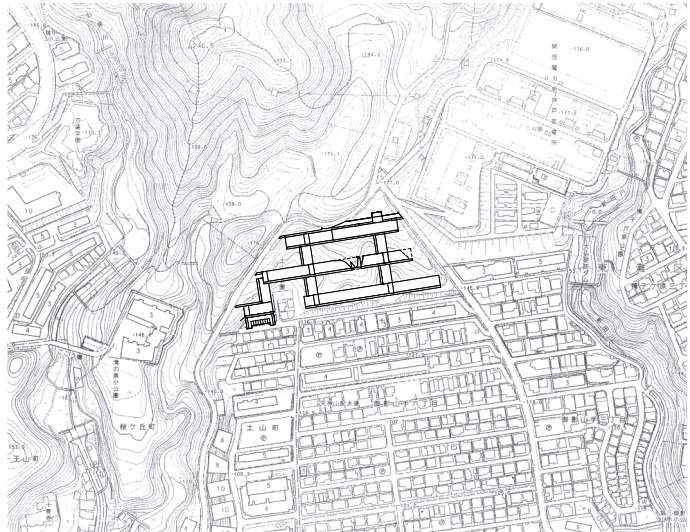


住居系施設 M Residential Institution M

H県 Japan 2002- S2

規模Size 2.2ha
施主Client I社
業務内容Design Phase
基本構想 Master Planning
施設計画 Planning

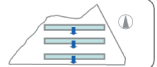


建築開発 - 基本的考え方 -

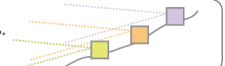
自然と人の融合

～有機的な地形・幾何学的な建築物～

①南面配置を基本として配置計画。
・南に面した傾斜地を活かして、採光を確保。



②海からの眺望を活かした配置計画。
・段差をいかにして全ての棟から眺望がひらける。



③既存地形を活かした中庭の採用。
・身近なアウトドアの確保。
・外部 (中庭) の地形を活かした、変化のある動線の確保。
・外部 (中庭) の地形を活かした、効率的な動線の確保。

